

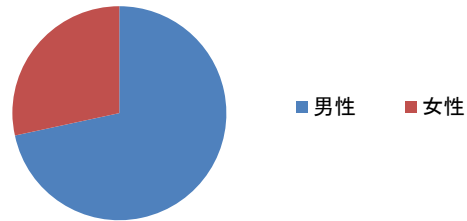
■ 文化的価値発信事業 第5回公開セミナー アンケート結果

【回収枚数:70枚】

1 アンケートに回答される方について

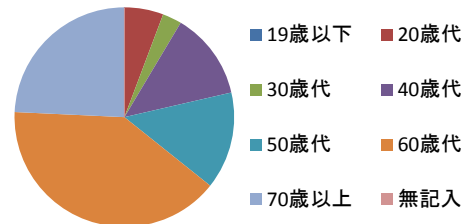
(1) 性別

男性	48
女性	19
無記入	3
合計	70



(2) 年齢

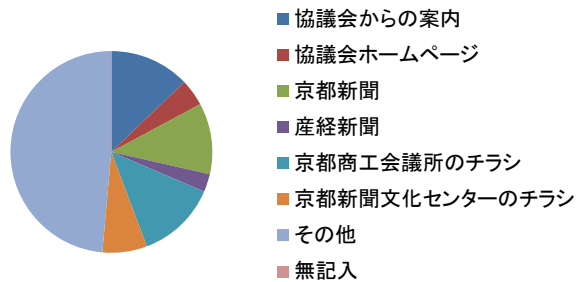
19歳以下	0
20歳代	4
30歳代	2
40歳代	9
50歳代	10
60歳代	28
70歳以上	17
無記入	0
合計	70



2 公開セミナーについて

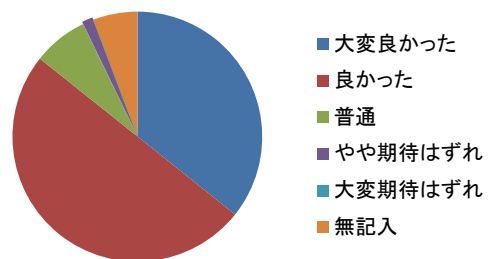
(1) どこで知りましたか。

協議会からの案内	9
協議会ホームページ	3
京都新聞	8
産経新聞	2
京都商工会議所のチラシ	9
京都新聞文化センターのチラシ	5
その他	34
無記入	0
合計	70



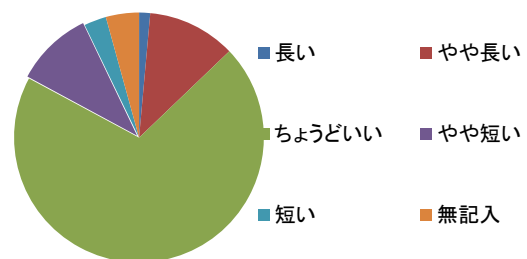
(2) セミナーの感想

大変良かった	25
良かった	35
普通	5
やや期待はずれ	1
大変期待はずれ	0
無記入	4
合計	70



(3) 講演会の時間配分

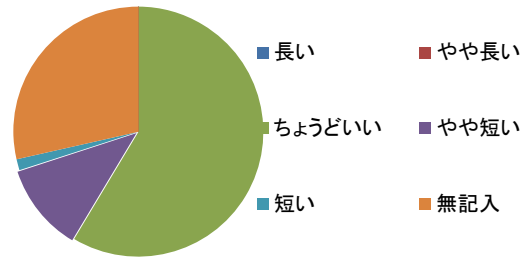
長い	1
やや長い	8
ちょうどいい	49
やや短い	7
短い	2
無記入	3
合計	70



■ 文化的価値発信事業 第5回公開セミナー アンケート結果

(4) パネルディスカッションの時間配分

長い	0
やや長い	0
ちょうどいい	41
やや短い	8
短い	1
無記入	20
合計	70



(5) 感想・意見

- 今後も続けられていくことを期待している。感謝。
- 知らないことを教えていただけありがとうございました。
- 山折先生の話は初めて聞かせてもらった。奥深い話で良かった。
- 京の山が人の一生と密接に関わって存在し続けてきたことがよく理解できた。ところで再生可能エネルギーとの関係で木質チップ等を作るようなことが成されるとしたら京の山や林業との関わりでどうなるのでしょうか。特に宗教性を重視するとなかなか手入れが難しい。
- 本会場の場所が不明確。大学本部前の生協の職員もわからないという。もう少し「気配り・配慮」が望まれる。大変いいお話を聞かせていただいた。
- 面白い(色々な考え方の意味)方々の死生観、楽しかった。
- 三氏とも時が少ない感じがあった。話の内容はもちろん興味を引くものであったが、その分「もう少し」という感じを持った。「自然との共生」「アニミズム」が底辺であったであろうが。「土・木は生き物にとって大切」「人間も生物(生き物)である」が基本と思う。
- 大変有難く拝聴しました。
- 丘先生の話は大変丁寧でためになるが、初めて聞く話が多く、プリントアウトされたレジュメがあれば拝聴しやすい。あとで読み直しすれば理解できるが、頭に入らなかった。残念。プリントアウトのレジュメを元に話してほしい。高田先生の話は非常に立派な考え方、行動力、指導力、提案力があり大変分かり易くためになった。山折先生の日本人の精神、心の根源は日本列島の自然の三層構造に大いなる影響を受けているというお話しはなるほどと思い当たる気持ちになった。
- 「無常」の先の恒常性の限界性というものはないのでしょうか？自然による「無常」は恒常性の上に流転することからであるとしても、人工による物理的構造破壊は「無常」⇔流転⇔「恒常性」という連続を断ってしまうのではないかと思った。
- パワポの上部が切れて見えないのを事務局側でプロジェクターを直してほしかった。講演の時、マイクの音声が非常に悪くて聞きづらかった。内容的に「信仰」についてももう少し話を聞きたかった。いまひとつ釈然としない。
- 質問内容をセミナー前に集計しておいて(Fax、メール等にて)、そのいくつか重要なものを最後のパネルディスカッションの中に入れてもいいのではないかと思う(先生のほうも対応しやすい。返答する時間も)。
- それぞれの先生の話をもっともっと聞きたかった。色々なことを考えさせられる内容だった。次回も期待している。
- 興味のあるセミナーだった。
- 丘先生、山折先生はマイクが響きすぎて聞き取りにくかった。高田先生の話は植物に興味を持っているので大変参考になり又映像も解りやすかった。山折先生はいつもはよく理解できるのに、言葉が聞き取りにくく残念に思った。
- 昼1時～4時くらいまでにしてほしい。今日はスタートを早くしてほしかった。山折先生の講義をもっと長く聞きたかった。
- 高田先生の話が大変良かった。もっと「森林」について勉強したい。兵庫県たつの市から来た。
- できれば講演の資料があればと思う(スクリーンを使った講演の時)。
- 京都に住みながら知らなかったテーマで身近で良かった。
- 広いテーブルのある室での受講は理想的。公開講座楽しみにしている。プロジェクターの上が切れている。修正お願いしたい。

■ 文化的価値発信事業 第5回公開セミナー アンケート結果

- 「稲盛財団記念館」にはじめて来た。京阪神宮丸太町駅の地図表示はなし。鴨川沿いの緑の多い環境に若干不釣り合いなコンクリート造の画一的ビルなのに驚いた。3つの講演、各々に(各分野)、大変興味深く拝聴させていただいた。
- 京都の人、日本人がこれほど山と深い関係を持って生きてきたこと、また、山・自然に畏敬の念を持ちつつうまく利用してきたこと、興味深く聴いた。先人の経験・苦悩に学び、今大切なことを考えたいと思う。
- 民俗学的な見地から聞く山々の話、自然の移り変わりから見る今の京都の山々、そして将来のあるべき姿や向かうべく方向も解った。何より高田先生に習っている自然配植の考え方の基礎が聞けて良かった。
- このようなセミナーはもっともっと多くの人に来てほしいと思った。もっとPRを上手にすれば来たい人はたくさんいるはず。もっと若い人にも聞いてほしい。
- 日本人の忘れかけた精神性というものに思いをはせることは今一番求められていよう。ITC電子時代にさおさしてどしどしやってほしい。
- 山折先生の話が心に残った。
- 京都ならではの、京都だからこその話を楽しく聞かせていただいた。
- もう少し時間があれば。
- 丘先生、高田先生は早口でもったいないと思った。時間があればもっと解ったと思う。山折先生は思想をかんでふくめるように講演され感銘を受けた。